



南部町立南部中学校 学校だより 第10号

千一ム南部中

令和元年 8月27日(火)
校長 望月和彦

猛暑の夏休みを乗り切り、元気に2学期スタート！

7月23日から34日間の夏休み中は、日本列島が大変な猛暑となり、テレビのニュースでは国内各地の驚くような暑さの状況や熱中症で搬送された人々の様子を連日のように報じていました。本校では夏休みといっても、学校内で生徒たちを見かけなかったのは、土日とお盆の学校閉庁日ぐらいで、部活動や学年ごとに実施した学習会、後半は、輝城祭に向けた取組などのために、多くの生徒が様々な活動を行っていました。教室はエアコンで快適



夏休み中の園芸委員の活動



身延高演劇部による演劇指導 8/7

に活動できますが、体育館や屋外での部活動

は特に熱中症が心配です。WBGT（暑さ指数）を計測したり、熱中症予防サイトを見たりして、こまめな水分補給や休憩を呼びかけたり、可能な限り暑い時間の活動を避けたりして、大きな事故もなく夏休みを乗り切ることができました。2学期最初はまだまだ残暑が厳しい日があったり、身体が学校生活のリズムに慣れなかつたりするので、熱中症を含め生徒たちの健康面には十分注意を払っていききたいと思います。

昨日は、全校生徒と教職員が体育館に集まり、2学期の始業式を行うことができました。最初に各学年の代表者3名が、「2学期の抱負」を発表しました。1年の前田鈴音さんは「一人前の南部中生として、学年の目標やスローガンの実現に向けて頑張りたい。」、2年の遠藤楓乃さんは「3年生から引き継いだ部活動、輝城祭や音楽発表会をチャンスにして、新しい学校のリーダーになれるようがんばりたい。」、3年の旗持愛結さんは「南部中の最上級生として個と集団の質を向上させ、受験に向けて自分の甘さに負けずに努力していきたい。」と堂々と語ってくれました。私からは夏休み中に活躍した生徒や部の様子を



2学期始業式の様子 8/26

紹介すると共に、1学期の終業式で私が出した課題「夏休み中に、家族のために、地域のために、これを私はがんばったというものをつくってください。」について聞いてみました。恥ずかしかったのか、できたと自信を持って手を挙げてくれた生徒は少なかったです。日々、自分がやらなければならないことに追われている中学生ですが、自分を支えてくれている家族や地域の方々に感謝の気持ちを持ち、自分が

できる事を進んでできる人になってもらいたいです。始業式は各種表彰を含めて30分ほどの時間でしたが、すべての生徒が姿勢を正し、前に立っている人の顔を見つめて、集中して式に臨んでいた様子から、生徒たちの2学期への意気込みを感じることができました。

2学期は1年間の中で最も長い学期であり、全校生徒が力を結集する生徒会最大行事の輝城祭やクラスや学年の団結力を示す音楽発表会、2年生が中心となる運動部の新人戦や生徒会役員選挙などの行事もあれば、3年生にとっては教育課程到達度確認検査などの重要なテストがあり、進路を選択するための大切な学期になります。一人ひとりの生徒がそれぞれの力を思う存分発揮し、益々成長していくことを楽しみにしています。

夏休み中の出来事

運動部の活躍

7月25日から30日まで「県中学校総合体育大会」が県内各地で開かれました。本校生徒が出場した競技の結果は、以下の通りです。

野球部	7/25 ～29	1回戦対竜王中 3-2 で勝利 2回戦対塩山中 2-1 で勝利 3回戦対大月東中 10-4 で勝利 準決勝対敷島中 2-5 で敗退 第3位
男子バレーボール部	7/25	1回戦対山梨北中 2-0 で勝利 2回戦対甲西中 0-2 で敗退 ベスト8
女子バレーボール部	7/25	1回戦対東桂中 0-2 で敗退
男子ソフトテニス部	7/25	団体戦 1回戦対八田中 1-2 で敗退
女子ソフトテニス部	7/26	団体戦 1回戦対明見中 0-3 で敗退
陸上（季節部）	7/29 ～30	峡南地区大会で代表権を獲得した本校生徒27名が出場 草場孜温くん：2年砲丸投げ第1位、小池咲来さん2年800m第5位 一瀬友希くん：1年走幅跳第6位 以上が6位内入賞者
空手（季節部）	7/28	3年柿島佑海さん：個人形3位 男子（久保、前瀬蔵兄弟、小泉）：団体形3位
水泳（季節部）	7/28	2年小池咲来さん：200m平泳ぎ第3位



東日本少年軟式野球大会開会式 8/16

県総体で第3位になった野球部は、8月16日から17日に茨城県で開かれた「水戸市長旗東日本少年軟式野球大会」に山梨県代表として出場しました。結果は青森県代表板柳中に3対10で敗退しましたが、3年生が3人だけで、1・2年生を加えた18人の全員野球で戦い、県3位になった結果は本当に見事でした。南部中野球部の歴史に新たな記録を残しました。

また、1・2年生の新チームになった男子バレーボール部は、8月18日に行われた「メタセコイヤカップ」（笛吹市の招待試合）で優勝しました。

吹奏楽部、悲願の金賞ゴールド

7月27日から8月4日にYCC県民文化ホールで「山梨県吹奏楽コンクール」が開催されました。吹奏楽部は、この日のために夏休み初日からほぼ毎日の終日練習に取り組んできました。本校吹奏楽部は中学校B部門に出場し、演奏順は最終日の大取でした。「ファンタズ・マゴリア」を精一杯演奏すると、すぐに表彰式です。演奏順に金・銀・銅が発表され、最後のアナウンスで「南部中学校、金賞ゴールド！」の声と同時に、沸き上がる歓声。西関東大会出場を決めた学校にはわずか1点届かず残念ではありましたが、胸を張って誇れる金賞です。おめでとう。



生徒、保護者、教職員で快適な環境づくり

8月18日には、PTA環境整備部主催の親子環境整備作業が行われました。1年生とその保護者、環境整備部員、本部役員さんと教職員で、学校敷地内の除草作業や体育館の窓清掃などを行いました。保護者約50名が参加してくださり、2学期を迎えるための快適な環境をつくっていただきました。



夏休み、美術文芸部も頑張っています

7月24日美術文芸部は身延町在住の乗松登美子さんと藤本真樹さんを講師に、ちぎり絵の学習をしました。また、これまでに制作した切り絵などの作品を正面玄関、図書室や美術室の前に展示しています。8月20日にはスクールバスを使って、部員と顧問の久保田・村松先生で、甲府市の県立美術館と身延町の切り絵の森美術館を見学してきました。輝城祭では切り絵のライブパフォーマンスに挑戦するそうです。

